



すぎこしさい たいけん 過越祭を体験するレムナント

けつようび

しんめいき
申命記
16章 6～8節

ただ、あなたの神、主が御名を住ませるために選ぶその場所で、夕方、日の沈むころ、あなたがエジプトから出た時刻に、過越のいけにえをほふらなければならない。そして、あなたの神、主が選ぶその場所で、それを調理して食べなさい。そして朝、自分の天幕に戻って行きなさい。六日間、種を入れないパンを食べなければならない。七日目は、あなたの神、主へのきよめの集会である。どんな仕事もしてはならない。

神様はイスラエルの民がエジプトの奴隷から解放された日を覚えるように、「過越祭」という祭りを作って守るようにならされました。過越祭は、神様が私たちを小羊の血によって罪から救い出された救いの日です。神様は、今でもレムナントが、この過越祭の祝福を体験することを願っておられます。

過越祭の祝福を体験したモーセは、TCK (Third Culture Kids: 両親が国籍を置いている国とは異なる場所で育った子どものこと) でした。神様は TCK を通して、全世界237か国を生かす計画を持っておられます。その方法は为什么呢。1つ目、全世界237か国を生かす霊的ネットワークです。過越祭を体験したモーセのように、イエス・キリストを悟ったレムナントを霊的ネットワークとして用いてくださいます。2つ目、全世界237か国をいやす霊的医者です。それゆえ、私たちが持っている傷も、全世界237か国をいやす土台になります。3つ目、霊的サミットとして立てられるでしょう。私は神様がモーセのように全世界237か国のために準備されたレムナントです。この契約を握って、神様が用いてくださる日を期待して祈りましょう。

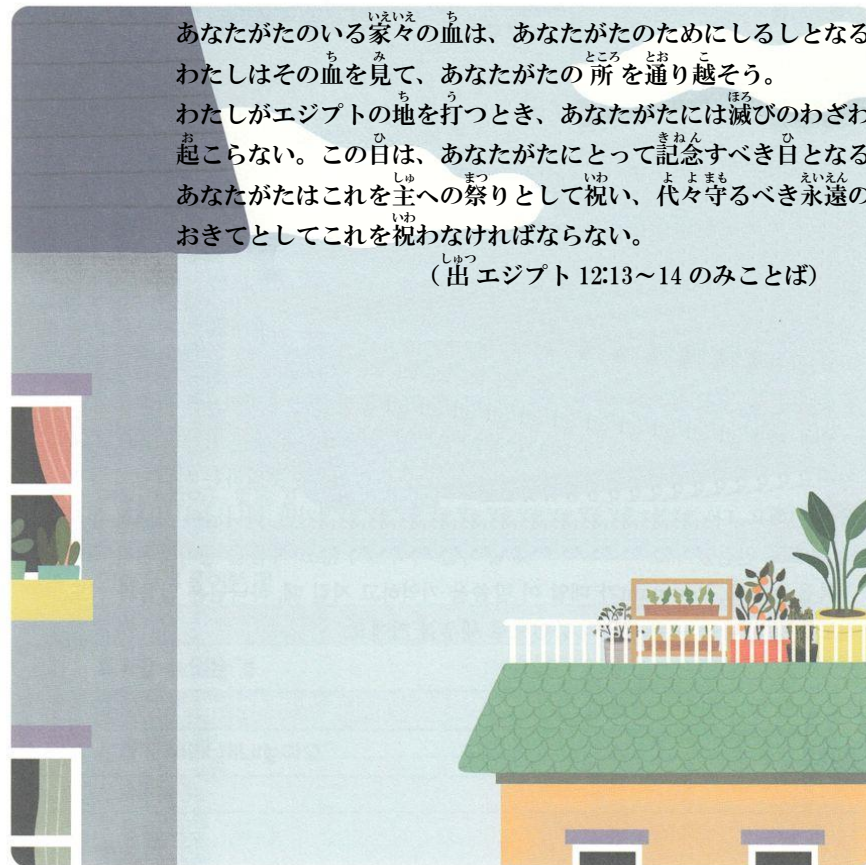


書いてみよう

神様がイスラエルの民に与えてくださった過越祭の契約を、いま私の心に刻んで、永遠のおきてとして、心に留めましょう。下の聖句を書きましょう。

あなたがたのいる家々の血は、あなたがたのためにしるしとなる。わたしはその血を見て、あなたがたの所を通り越そう。わたしがエジプトの地を打つとき、あなたがたには滅びのわざわいは起こらない。この日は、あなたがたにとって記念すべき日となる。あなたがたはこれを主への祭りとして祝い、代々守るべき永遠のおきてとしてこれを祝わなければならない。

(出エジプト 12:13～14のみことば)



きょうのみことば



きょうのいのり

神様、ありがとうございます。過越祭の祝福を体験するレムナントとして呼んでくださったことを感謝します。全世界237か国の霊的ネットワーク、霊的医者、霊的サミットとして立ちますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン

きょうのでんどう

あひと
会う人

じゅんび
準備する資料



わたし かんが
私の考えではなく
かみさま かんが
神様の考えどおりに

ガラテヤ
2章 20節

わたしはキリストとともに十字架につけられました。もはや私が生きているのではなく、キリストが私のうちに生きておられるのです。いま私が肉にあって生きているのは、私を愛し私のためにご自身をお捨てになった神の御子を信じる信仰によっているのです。

神様は人を神のかたちとして造られました。(創 1:27) それゆえ、私たちは神様に似た、たましいを持つ存在です。しかし、神様を離れた人は神様でない「私」にだけ集中するようになりました(創 3章)。私が考えるとおりに事件と人を見ます。そして、傷ついて、友だちをきらいになって、誤解します。このとき、神様はレムナントにみことばをくださり、その力によって私中心になっている私自身がそこから出て、その力によって友だちを助けることを願っておられます。レムナントは、どんな契約を握らなければならないのでしょうか。

1つ目に、みことばの中で神様の考えを握りましょう。幼いヨセフは、問題を契約の目で見ました(創 37:5-11)。2つ目、神様のみこころを求め祈りによって、時空を超越する神様の力を体験しました。ダニエルの三人の同僚は、熱い火の燃える炉に投げ込まれましたが、神様が送られた御使いが守ってくれたので安全でした(ダニエル 3:22-26) 3つ目、私を現わさないで、福音をあかす伝道の祝福を味わいました。レムナントが毎日、このみことばを覚えて守るとき、神様はみことばと祈り、伝道を通して、私をまことのいやしの証人として立ててくださいましょう。



きょうのみことば



きょうのいのり

神様、ありがとうございます。私が先に私中心から出て、神様がくださったことを味わうレムナントになりますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



私(わたし)が神様より上(うへ)にいると思(おも)わせる私(わたし)の欲(よく)はなん(なん)でしょうか。正直(しょうじき)に書(か)いて、イエス・キリストの十字架(じゅうじか)の前(まえ)におろ(おろ)しましょう。

どれだけ多くても良いと思うこと

なくなって泣いたこと

あきらめられないこと

十字架の前におろしましょう



あひと
会う人

じゆんび しりょう
準備する資料

03

病気の私と世の中を生きる

霊的奥義

すいようび

創世記
6章 4～8節

神の子らが、人の娘たちのところに入り、彼らに子どもができたころ、またその後にも、ネフィリムが地上にいた。これらは、昔の勇士であり、名のある者たちであった。主は、地上に人の悪が増大し、その心に評することがみな、いつも悪いことだけに傾くのをご覧になった。それで主は、地上に人を造ったことを悔やみ、心を痛められた。(4-6)

ノアが生きていた時代の人々は、神様と霊的世界には全く関心がありませんでした。自分がしたいとおりに生きていました。今の時代も同じです。神様のみことばを離れて、私の思いどおりに、私が楽なように生きていますと、神様とますます遠ざかります。結局、いやせない霊的な病気になります。どのようにすれば、霊的な病気がいっぱいになっている悪い時代をいやすことができるのでしょうか。

まず、正しい呼吸とともに、受けたみことばを黙想してみましょう。祈りながら、息をゆっくり吐きだして、また、ゆっくり吸い込みましょう。吸い込むときは鼻から、吐き出すときは口から長く呼吸するのです。神様は最も健康的な方法で、私たちの脳と心、からだがいやされることを願っておられます。

神様は霊的な目と力を持つレムナントを通してこの時代を生かすことを願っておられます。今、この時間、みことばを黙想して深い呼吸に挑戦してみましょう。



きょうのみことば

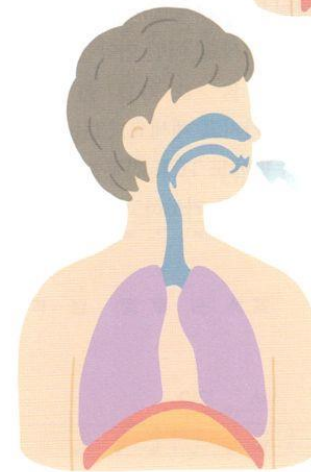
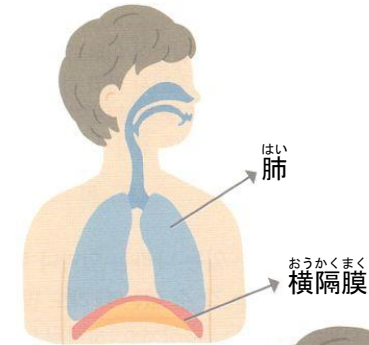


きょうのいのり

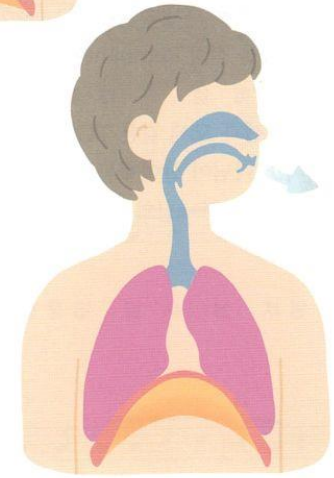
神様、ありがとうございます。神様のみことばを基準にして生きて行くレムナントになりますように。病気になっている考えと心とたましいが、みことばを黙想するとき、いやされますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



矢印を見て、空気が過ぎる道を確認しながら
神様が造られた私たちのからだの神秘を学びましょう。



吸う息



吐く息



きょうのでんどう

あひと
会う人

じゅんび
準備する資料

04

もくようび

5000種族を生かす神様の方法

使徒 8章 26～31節

ところが、主の使いがピリポに向かってこう言った。「立って南へ行き、エルサレムからガザに下る道に出なさい。」（このガザは今、荒れ果てている。）そこで、彼は立って出かけた。すると、そこに、エチオピア人の女王カンダケの高官で、女王の財産全部を管理していた宦官のエチオピア人がいた。彼は礼拝のためエルサレムに上り、いま帰る途中であった。彼は馬車に乗って、預言者イザヤの書を読んでいた。

私たちが飛行機に乗って、直接行くことができる国は、どれくらいありますか。簡単にすぐに行くことができる国もありますが、飛行機や船では行くことはできない国も多くあります。そこは今まで一度も福音を聞いたことがない民族が住む所です。神様は、全世界237か国と5000種族に福音を伝えるレムナントに、霊的力と知恵をくださいます。どんな契約を握って祈ればよいのでしょうか。

神様は、ヨセフとモーセのようなT C Kに、特別な計画を持っておられます。彼らをエジプトに送って、神様が生きておられることを現わしてくださいました。私の周辺にもT C Kの友だちはいますか。その友だちにある神様の特別な計画を発見することができるように祈って、契約をフォーラムしましょう。



さんびしょう

こころに刻む神さまの愛

作詞/作曲：イ・ソヨン

♩ = 130 ca.

CM7 Bb/C G/C

きょう きこえた - こえ - だれ かのおも - い を

CM7 Bb7(#11) Am7 D/F# Dm7 F/G

1. - そ - つ と 目 を と - じ て - たしかめよう - きょう

G C F C/E G/D

2. たしかめよう - にくしみねたみバイバイ みことば かんしゃ

C C/E Fm C/E Am D G

14 保存 サタン だますものは キリストの御名で 勝利 わた



きょうのみことば



きょうのいのり

神様、ありがとうございます。直接行って福音を伝えることができない5000種族のために、T C Kの友だちを備えてくださったことを感謝します。T C Kの友だちを霊的に助け、生かす働きに私を用いてください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



きょうのでんどう

あひと
会う人

じゅんび しりょう
準備する資料

レムナントが集まる プラットフォーム

それから、パウロは会堂に入って、三か月の間大胆に語り、神の国について論じて、彼らを説得しようと努めた。

使徒
19章8~11節

19 CM7 Bb/C G/C CM7 Gm7

しのおもーいをーせいれいみたしくーださいーともに

23 F F#dim G C

おられーるかみさまーえいえんにー

神様は世の中を生かす唯一の解答である福音を、みことばを通して知らせてくださいました。まだ福音を聞いていない多くの国と民族を生かすには、私の考えではなく、神様の考えを知らなければなりません。そのため、神様のみことばを聞く礼拝時間と、みことばを黙想する時間がとても重要です。

パウロは、神様のみことばを伝えて、このみことばをわかる弟子を別に集めました。このようにレムナントが集まることのできるプラットフォームが必要です。レムナントが集まってみことばでいやすれ、祈りで御座の祝福を味わい、時空を超越する答えを味わうプラットフォームです。神様は福音を持つレムナントが集まるその場に、全世界237か国と5000種族を生かす霊的祝福を与えてくださいます。今日、そのプラットフォームが何か質問してみましょう。



きょうのみことば



きょうのいのり

神様、ありがとうございます。レムナントが集まるプラットフォームを通して、全世界237か国と5000種族が生かされるのを見ますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン

きょうのでんどう

あひと 会う人

じゆんび しりょう 準備する資料

06

第2のバビロン運動

とようび

ダニエル
1章 8～9節

ダニエルは、王の食べるごちそうや王の飲むぶどう酒で身を汚すまいと心に定め、身を汚さないようにさせてくれ、と宦官の長に願った。神は宦官の長に、ダニエルを愛しいつくしむ心を与えられた。

イスラエルは神様のみことばを忘れて、福音を5000種族に伝えることができませんでした。それだけではなく、偶像に仕えて神様の力を味わうことができなくて、奴隷のようになって生きました。そのようなイスラエルは滅びて、バビロンに捕虜としてとらえられていく苦しい時がやってきました。このとき、神様は、バビロンに捕虜としてとらえられてきたダニエルというひとりを通して、5000種族への宣教を始められました。神様は、レムナントがダニエルと同じようなひとりになることを願っておられます。そのためには、どんなことを準備しなければならないのでしょうか。

世の中のエリートは、成功と物質にひどく執着しています。福音を知っているレムナントは、自分の動機を捨てる時、神様が願われる姿になります。私中心でなく、神様中心のみことばを握る人です。また、私の欲を満たすために祈るのではなく、神様のみことばを見て祈る人です。このようなレムナントは、物質中心でなく、神様の中心を見て、伝道の方向を定めることができます。今日もダニエルのように私中心を捨て、神様が見ておられることを見るレムナントになりましょう。



とようのみことば



とようのいのり

神様、ありがとうございます。5000種族に向かう神様の計画を見せてくださったことを感謝します。毎日、勝利する神様の人材となりますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン

えを
みつけよう

私の思い通りにならないからと、イライラしていることはありませんか。下の絵に隠れている絵を見つけながら、神様の考えはなにかを尋ねて神様が計画されたことを考えましょう。



聖書、きゅうり、きのこ、ピーナッツ、シャベル
ほうし、とり

とようのでんどう

あひと
会う人

じゅんび
準備する資料